会長就任のごあいさつ

日立製作所会長　**吉山　博吉**

このたび，オペレーションズ・リサーチ学会の名誉ある会長をお受けすることになり，浅学菲才の私としては誠に不適格と自覚しておる次第でありますが，会員皆様のご支援をいただき，その責務を果すことに努力を続けたいと覚悟している次第であります．

この学会は1957年に創設されまして，爾来歴代の会長がその発展に大きく貢献していただいた次第で，担当している分野も，自然科学，人文，社会科学まで幅広くとりくまれており，オペレーションズ・リサーチという共通の研究の場での発展が大きく期待されております．

また当面の先端技術として言われている，エネルギー，航空宇宙，新素材，バイオテクノロジー，エレクトロニクスなどの急速な発展もこれまでの研究の基礎のもとにとりくむ姿勢が大きく期待されており，さらに国際的な交流の形が強く要望される時代に入ってきております．

そして現在の日本の立場からさらに広い視角で，人文，社会科学の国際的交流まで，強く期待される時代となってきており，過去，後追いの技術，経済の時代から脱却して，第一線での国際的交流の場を必要とし，また要望される姿になりました．

ORの場を通して国際的な技術，経済，文化などの交流の場がもたれることが大きく期待され，また会員の皆様ともども新しい将来の姿への前進に努力いたしたいと思います．

さて，日本で今もう1歩の前進を期待されているのが官，学，産の協力の姿で，具体的な形もいろいろ進められておりますが，特にOR学会などは，その会員が幅広く構成されており，この目的への学会としての立場が強く期待されているわけで，新しい時代の期待にぜひ応えてゆく努力を会員の皆様ともども積み上げてゆきたいと考えております．

それからもう1つ新しい課題としてこれから考えてゆかなければならない問題の1つに，発展途上国の日本に対する期待に応えなければならないという点が最近特に強まってきております．今それらの国々はみずからの力で生産にとりくむ姿勢をとってきており，その生産技術に対しての日本への協力の期待には強いものが感じられ，また私どももこれを責任の1つとして，今後対応してゆかなければならないと思います．

そして，これにともなう人材の養成から文化交流まで幅広く期待がもたれ，本学会がこれらの期待に応えられる1つの場になることも期待する次第であります．

本当に今，日本は研究開発，技術開発，また経営の近代化など重要な課題にとりくみ，世界の中でも国際的に責任ある姿勢をとらなければならない時代に入ってきたと思います．

終りに，重ねて会員皆様のご鞭撻とご支援を期待申し上げ，オペレーションズ・リサーチ学会の今後のさらに発展と実りある成果を祈念し，就任のごあいさつといたします．

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．